資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和４年３月28日

国立大学法人東京医科歯科大学

学長　田中雄二郎

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　13

○第７号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　15、28

⑵　導入計画物品及び数量　医療情報ネットワークシステム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　令和６年度１月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　医科棟・歯科棟及び機能強化棟を含む現行の医療情報ネットワークに接続し基幹Ｌ３スイッチおよび各建物のフロア用スイッチ、エッジスイッチ、無線ネットワークを含む高速なネットワークシステムを構築すること。

Ｂ　機能強化棟に導入予定の基幹Ｌ２スイッチを基幹Ｌ３スイッチとして移行し、医科棟・歯科棟の医療情報ネットワークを接続すること。

Ｃ　他系統ネットワークとの接続においては、セキュアな環境を用いて接続を実施すること。

Ｄ　無線ネットワークは、医療情報ネットワークを含む職員及び患者向けの無線ネットワーク環境を構築すること。

Ｅ　医療情報ネットワークでは無線ネットワークを運用するため、認証による不正防止対策を実施する。また、その際、既存設置の無線ＬＡＮ認証装置を利用すること。

Ｆ　信頼性と可用性を維持するために、極力冗長化を図ることが可能な機能を有すること。

Ｇ　システムの障害を自動検出し、確実に状況を把握できる仕組みであること。

Ｈ　システムの運用管理において、十分な省力化及び自動化が達成されていること。

Ｉ　システムの省エネルギー、省スペース及び低騒音化が考慮されていること。

Ｊ　システムの移行において、医療情報ネットワークおよびネットワークサービスサーバ群の運用停止時間を最小限に抑えること。

Ｋ　システムの障害や瑕疵に対して迅速、かつ、的確に対応可能な保守・サービス体制が整っていること。

２　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　令和４年４月28日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒113―8519　東京都文京区湯島１―５―45　東京医科歯科大学病院管理課用度係　後藤　啓太　電話03―5803―5110

３　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　令和４年３月28日から令和４年４月28日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

４　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　令和４年４月５日14時00分

⑵　開催場所　東京医科歯科大学病院管理課打合せ室（Ｍ＆Ｄタワー１階）

５　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

６　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 15, 28

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Medical Information Network System 1 Set

⑶　Type of the procurement : Purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　The system should include a backbone L3 LAN switch, floor switches, edge switches, and wireless in all hospital (including Medical building, Dental building, Functional enhancement building) in order to construct a high-performance network connection to the current medical information network.

B　The system should connect the medical information network of the medical and dental buildings and migrate the core L2 switch to be introduced in the function enhancement building as the core L3 switch.

C　The system should use a secure environment when connecting to other networks.

D　The wireless network should build a wireless network environment for staff and patients, including medical information networks.

E　In the medical information network, it is necessary to operate a wireless network that implements fraud prevention measures by authentication using existing wireless LAN authentication devices.

F　It is to be desired that redundant configurations are adopted as the system structure, to improve both the reliability and the availability of the system.

G　The system should fulfil a function of automatic detection of and automatic restoration from system failures.

H　It is to be considered that an effective automation of operation management of the system economizes on manpower.

I　It is to be considered that the system has the distinction of energy conservation, space-saving and low noise level.

J　The duration of outage time of the medical information networks and network service servers should be minimized during system migration.

K　The maintenance and technical services should be promptly and precisely provided for the system, in case of the replace and a failure of the system.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　28 April, 2022

⑹　Contact point for the notice : Keita Goto, Administration Section, Administration Division, Tokyo Medical and Dental University Hospital, 1―5―45 Yushima Bunkyo-ku Tokyo 113―8519 Japan, TEL 03―5803―5110

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和４年３月28日

国立大学法人三重大学長　伊藤　正明

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　24

○第４号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　22、31

⑵　導入計画物品及び数量　磁気共鳴画像誘導放射線治療システム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　令和５年度４月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　ＭＲリニアックのエネルギーは、６MV以上の高出力が可能であること。

Ｂ　放射線治療用加速器システムは、アイソセンターを中心に360˚回転が可能であること。

Ｃ　画像誘導放射線治療が可能な磁気共鳴画像システムを備えること。

Ｄ　ＭＲＩの静磁場均一性を高くし、画像の歪みを最小限に抑えられること。

Ｅ　ＭＲＩの受信コイルシステムは、腫瘍や正常組織の変形を最小限におさえるセッティングが可能な機構もしくは付属品を有していること。

Ｆ　ＭＲＩは多様なコントラストの撮像が可能であり、パラレルイメージング法などの高速撮像法との併用が可能であること。

Ｇ　治療ビーム照射中にＭＲシネ画像によって、ターゲットや注意臓器の移動を監視することができ、臓器の動きに合わせた照射や即時適応放射線治療ができること。

Ｈ　磁場を考慮したモンテカルロ計算アルゴリズムを搭載した放射線治療計画装置を有すること。